

## 上級学校セミナー

11月8日(水)に、大学で活躍されている先生方に新川高校で実際に大学の講義をしていただく「上級学校セミナー」が行われました。

なかには積極的に質問したり、食い入るように講師の先生のお話を聞いたりしている生徒も見られ、大学や研究への興味の高さがうかがえました。

高度な研究に基づいた講義に接することで、新たな考え方や価値観に触れた人が多かったと思います。

開講された講義(20講義)  
文学、人文学、教育学(異文化理解)、社会学、商学、人文社会科学(金融論)、経営学(2講座)、理学、有機材料システム、都市工学、デザイン、AI、デジタル生物学、分子生物学、食品科学、バイオミメティクス、食物アレルギー、看護学、リハビリ 作業・理学療法、心理学



### 受講後のまとめより

講義名：バイオミメティクス ～生物から学ぶ技術～イカスミ

2組 3番 芦川 風真

イカ墨がまず何かを知って、知るだけではだめでそれをどうやって活用していくかと考えることが大事なんだと思いました。

製品が売れないと環境を守れないけど、環境に配慮しないと製品は売れないので、相反するものだけど目指していることは同じということなので、頑張ってもらいたいと思います。サーキュラーエコノミーは、環境を守るなどの点でとても大事なことだと思いました。

講義名：紫式部と清少納言の生き方

7組10番 國生 帆夏

勝手に清少納言が年下だと思っていましたが、実は紫式部が年下で宮にもすれ違いで入っていることに驚きました。清少納言と紫式部は随筆と物語という違いが印象に残っていましたが、性格的な部分でも快活で明るい雰囲気と静かで少し怖いような対比を感じられてとても面白かったです。

「香炉峯の雪」は定子が清少納言に活躍の場を与えるという、中宮との会話とは思えない和やかな雰囲気が感じられて、また新しい見方をもつことができました。

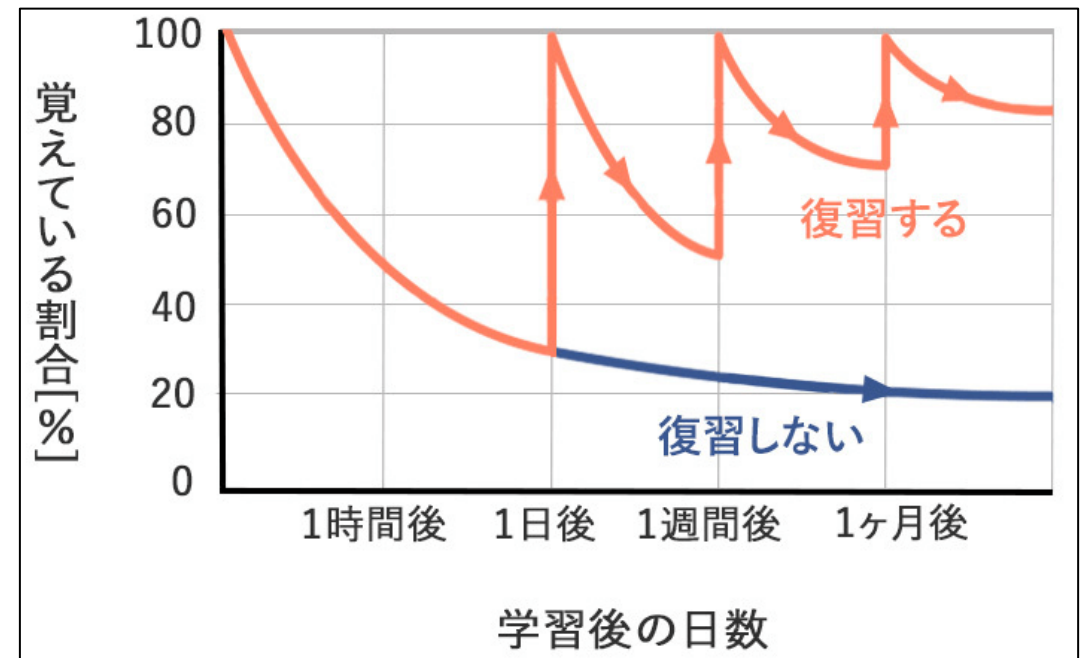
## 教務部コラム(学習について)

### 第3回定期考査まで あと7日

高校生活のビッグイベントである見学旅行も終わり、気がつけば、第3回定期考査がすぐ目の前に迫ってきました。気持ちを勉強モードに切り替え(受験も意識して)、家庭学習に取り組みましょう。

下のグラフは、授業を受けた日から、どれだけ学習内容を覚えているかを示したものになります。授業を受けてから1度も復習をしていない人、まだ試験勉強を始めていない人は、学習内容の約80%を忘れている状態です。

考査まで7日あります。2回、3回と復習を重ねれば、学習内容は蘇り、定着していきます。復習のタイミングと回数を考えて、残り1週間の学習計画を立てましょう。



定期考査を疎かにし、何も復習しないまま過ごしたら、周囲(全国の高校2年生)とどれだけの差がつくかは見当がつきますね。

自分に負けるな44期!! 頑張れ44期!!